

熊本中央病院を受診された患者さま、研究対象者のみなさまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

以下の臨床研究に関しては、個人情報を匿名化した上で学会、研究会等への利用をさせていただきます。

内容をご確認いただき、研究対象者となることを希望されない方は下記お問い合わせ先へご連絡ください。

研究課題名	2型糖尿病患者におけるセマグルチド使用に関する検討
研究責任者	糖尿病・内分泌・代謝内科医師 狩場 宏美
本研究の目的・意義	2型糖尿病患者におけるセマグルチド経口薬の効果を検討します。近年、グルカゴン様ペプチド-1 (GLP-1) 受容体作動薬が血糖改善、肥満是正、心血管イベントの抑制、腎保護効果などの観点から2型糖尿病(特に肥満患者)の治療において大きな役割を担っています。セマグルチド経口は新規もしくはそれ以前の注射薬やDPP-4阻害薬に代わって処方する症例が増えてくるとされる薬剤であり、その使用経験・効果について評価し、検討を行います。
研究予定期間	委員会承認後～2023年11月30日
該当資料・データ	対象となる患者さま:2020年6月1日～糖尿病・内分泌・代謝内科を受診し、2型糖尿病の診断で経口セマグルチドを投与した患者 利用する情報:電子カルテに記載のある診療記録・検査データを利用します。
個人情報の取扱い	診療録から得られたデータから、氏名、生年月日、手術日など個人情報を識別可能な症状を削除し、個人情報とは無関係の番号をつけ、研究機関毎に連結可能匿名化を行います。 個人識別情報と付加番号の対応表は研究機関毎に作成し、各機関の個人情報管理者が厳重に管理し、共同研究機関並びに解析担当者には渡しません。データ解析の際は、匿名化後のデータのみを扱うため、個人を特定できる情報は含みません。研究の成果を学会、誌上に公開する際も個人を特定できる形では公表しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話:096-370-3111(代表) 担当者:狩場 宏美(糖尿病・内分泌・代謝内科)